

工業会活動

2018年度 航空機生産額は前年比1,010億円の増

経済産業省が5月20日に公表した生産動態統計月報に基づき、当工業会は2018年度の航空機生産額（速報値）を集計した。その結果、航空機生産額の総額は前年比1,010億円（約5.8%）増の1兆8,384億円で、前年度から増額となった。

内訳は、防衛向けが前年度比211億円増の5,554億円、民間向けが同800億円増の1兆2,830億円となっている。

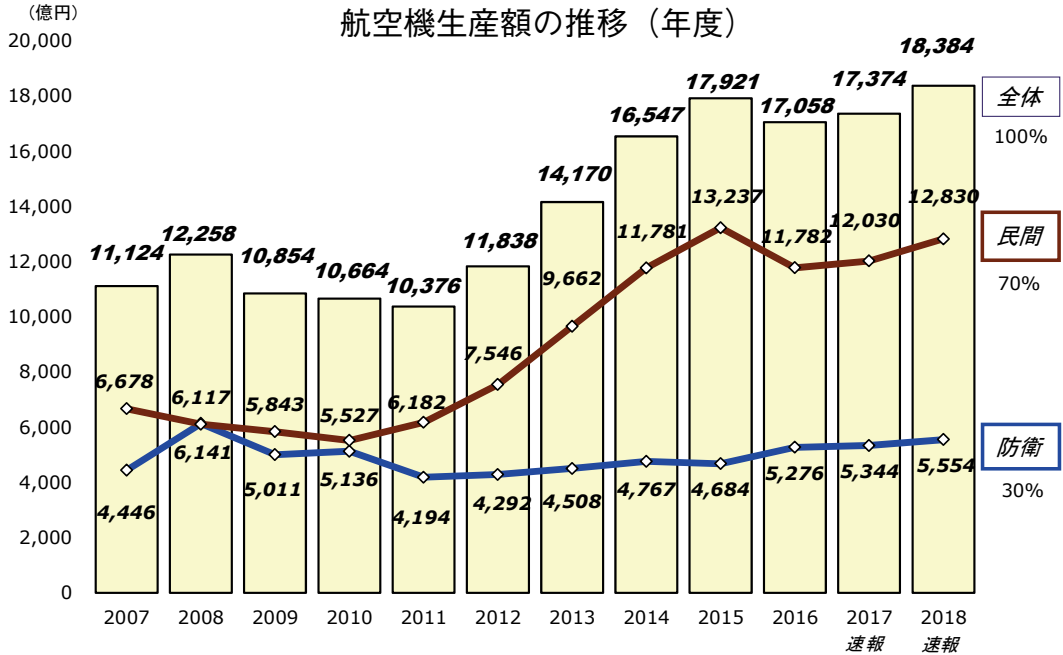
生産額を機体、エンジン及びその他機器の
カテゴリー別にみると、

- ①機体関連は、防衛向けが機体の製造、部品及び修理の増から前年度から467億円増の3,809億円となり、民間向けがボーイング777等向け機体構成部品等の微減から6,171億円となったが、機体関連全体では前年度より380億円（4.0%）増の9,980億円となった。
- ②エンジン関連は、防衛向けがエンジン部品等の減により前年度を160億円下回る778億円となったが、民間向けがボーイング787向けエンジン等の増により前年度を879億円上回る6,372億円となったため、エンジン関連全体では前年度より718億円（11.2%）増の7,150億円となった。
- ③付属品・通信機器等のその他機器は、防衛向けが機体搭載電子機器の減、民間向けは前年度とほぼ同じレベルとなり、その他機器全体では前年度より88億円（6.6%）減の1,254億円となった。

また、全体額の防需と民需の比率は30%対70%と防需が前年度から微減となったが、2012年度以降、民需比率が60%を超える状況が続いている。

なお、2018年度の品目別民需比率は、機体関連62%、エンジン関連89%、その他機器23%となっている。

上記のように2018年度の我が国の航空機生産は昨年度に引き続き、増額傾向が確認された。今後については、防衛向けではP-1固定翼哨戒機やC-2輸送機等の調達に伴う安定的な生産が期待される。民間向けでは日本企業が参画するボーイング777は減産に入っているが、ボーイング787の受注は好調に推移し、本年以降は更に増産することとなっている。ボーイングの次期主力機777Xの初号機納入が計画どおり2020年に行われれば、それ以降777Xの生産は本格化する。こうした状況を踏まえると、今後の航空機生産は拡大基調が期待される。



2017年度と2018年度の区分別比較

(億円)

区分	2017年度速報値			2018年度速報値			差(2018-2017)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	1,310	42	1,352	1,434	8	1,442	124	△34	90
		部品	1,059	5,958	7,018	1,141	5,917	7,058	82	△42	40
		小計	2,369	6,000	8,369	2,575	5,925	8,500	206	△76	130
	エンジン	本体	205	8	213	213	3	216	9	△5	3
		部品	540	4,847	5,388	394	5,703	6,097	△146	856	710
		小計	745	4,856	5,601	607	5,706	6,314	△138	851	713
その他機器	890	240	1,130	794	254	1,048	△96	15	△82		
計	4,004	11,096	15,100	3,976	11,885	15,862	△28	790	762		
修理	機体	本体	557	130	686	769	151	920	213	21	234
		部品	417	127	544	465	95	560	48	△32	16
		小計	974	257	1,230	1,234	246	1,480	261	△11	250
	エンジン	本体	158	606	764	145	618	763	△13	13	△0
		部品	35	32	67	26	47	73	△10	15	6
		小計	193	638	831	171	665	836	△23	28	5
その他機器	172	40	213	173	33	206	1	△7	△6		
計	1,339	935	2,274	1,578	945	2,523	239	10	249		
全体	機体	本体	1,866	172	2,038	2,203	159	2,362	336	△13	324
		部品	1,476	6,085	7,562	1,606	6,012	7,618	130	△74	56
		小計	3,343	6,257	9,600	3,809	6,171	9,980	467	△86	380
		(35%)	(65%)	(100%)	(38%)	(62%)	(100%)				
	エンジン	本体	363	614	977	358	621	980	△5	7	3
		部品	575	4,879	5,455	420	5,750	6,170	△156	871	716
小計		938	5,493	6,432	778	6,372	7,150	△160	879	718	
	(15%)	(85%)	(100%)	(11%)	(89%)	(100%)					
その他機器	1,063	280	1,343	967	287	1,254	△96	7	△88		
	(79%)	(21%)	(100%)	(77%)	(23%)	(100%)					
計	5,344	12,030	17,374	5,554	12,830	18,384	211	800	1,010		
	(31%)	(69%)	(100%)	(30%)	(70%)	(100%)					
完成機	ターボジェット機(機)	13	0	13	15	0	15	2	0	2	
	ターボプロップ機(機)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ヘリコプター(機)	7	3	10	6	1	7	△1	△2	△3	

(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 生産動態統計)